※令和4年度以降入学生用

学校番号	203

令和８年度 外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語コミュニケーションⅡ	3	2	・FLEX ENGLISH COMMUNICATION Ⅱ ・WORDBOX Essential

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・英語コミュニケーションⅠで学んだ内容をより深め、より専門性を高め、長い文章を味わっていきます。1年次に学びこぼしがありそうなところは、復習したり質問して解消しておきましょう。
・教科書にある QR コードをクロームブックやスマホで読み取ると、本文の音声、新出単語の音声・フラッシュカード機能が使えます。単語は発音も合わせて覚えるようにすると、生きた単語学習になります。
・題材を通して新たに出会う価値観を大切に、興味の枠を広げていきましょう。

2 学習の到達目標（「CAN-DO リスト」の形での学習到達目標）

【第2学年】

領域	聞くこと	読むこと	話すこと（やり取り）	話すこと（発表）	書くこと
学習到達目標	・標準的なリスニング力がある。 ・ディベートや物の制作など一連の行動の手順について、ゆっくりはっきりと指示されればそのとおりに行うことができる。 ・趣味やクラブ活動などの身近なトピックについてゆっくりはっきりと話されれば具体的な情報を聞き取ることができる。	・標準的な長文読解力がある。 ・有名人物の伝記やエッセイなどの英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。 ・有名人物の伝記や歴史上の出来事についての英文を読み、適宜辞書も利用しながら事実関係を把握することができる。	・自分のことや身の回りのことについて簡単な紹介や説明を求められても、即興で適切に応答することができる。 ・簡単な語や表現を使って、互いの意見交換(賛成か反対か、どう思っているかなど)をすることができる。	・英語で論理的に考え、表現、発表できる。 ・英語で原稿の準備を行い、自信を持って、表現、発表できる。	・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 ・身近な話題に関して読んだり聞いたりした内容に対する意見や感想を基礎的な語彙を用いて書くことができる。

3 学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	a 知識・技能	b 思考・判断・表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	[知識] 外国語の語彙、表現について理解を深め、扱ったトピックについての専門的・文化的な基礎知識を拡大させている。 [技能] 目的や状況に応じたコミュニケーションの中で、情報量や表現を相手の理解度に合わせて調整する技能を身に着けている。	コミュニケーションを行う目的や場面に応じて、自分の価値観と相手や文章から得られる新たな情報の類似点や相違点などについて思考し、必要な情報を判断し、相手の言語的理解度や社会的・文化的な立場に配慮して自分の考えを伝えている。	言語の正確さに固執せず、状況や相手によって変化する適切な態度と言語の流暢さに重点を置いて、主体的・自立的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまり（領域）ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

※令和4年度以降入学生用

4 学習の活動

学期	課 “題材名”	領域	評価規準	評価方法
1 学期	Lesson 1 Anime Pilgrimages Lesson 2 Iwaya Keisuke and the Pursuit of Dreams	聞くこと	a: 受動態の不定詞と受動態の進行形の形式と意味を理解している。 b: アニメ巡礼の概要と具体例などを知識で補填しながら聞き取っている。 c: アニメ巡礼の概要と具体例などを知識で補填しながら聞き取ろうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 助動詞+完了形と受動態の完了形の形式と意味を読み取れている。 b: 岩谷圭介の発明の内容について、身近なものに置き換え、新たな着眼点から文章を理解している。 c: 岩谷圭介の発明の内容について、身近なものに置き換え、新たな着眼点から文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 受動態の不定詞と受動態の進行形を発話に取り込んでいる。 b: 自分の好きな映像作品について、相手に興味を抱かせるような工夫を考えている。 c: 自分の好きな映像作品について、相手に興味を抱かせるような工夫・準備をしようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 助動詞+完了形と受動態の完了形を活用して文を完成させられる。 b: 自分の思い描く面白いものや身の回りのものに関するオリジナル発明品を簡素な語句や文で表現している。 c: 自分の思い描く面白いものや身の回りのものに関するオリジナル発明品を簡素な語句や文で表現しようとしている。	小テスト 定期考査 （リーディング）
	中間考査			
	Lesson 3 The Surprising History of Salt Lesson 4A Future World, with or without Sea Turtles	聞くこと	a: as if を用いた仮定法の形式と意味を理解している。 b: ウミガメの生態と現状について、問題点を考えながら聞き取っている。 c: ウミガメの生態と現状について、問題点を考えながら聞きとろうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: if 節のない仮定法と動名詞の意味上の主語の形式と意味を読み取れている。 b: 塩の科学的・文化的な側面について、塩に対して自分がもっている知識と比較しながら、文章を理解している。 c: 塩の科学的・文化的な側面について、塩に対して自分がもっている知識と比較しながら、文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: ウミガメを例に、他の身近な動物のなかで絶滅危惧種について調べている。 b: ウミガメを例に、他の身近な動物のなかで絶滅危惧種について考え、情報交換をしている。 c: ウミガメを例に、他の身近な動物のなかで絶滅危惧種について考え、情報交換をしようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: if 節のない仮定法と動名詞の意味上の主語を活用して文を完成させられる。 b: 日英の塩を含む言語表現や迷信・文化などについて、簡単な英語でまとまりのある文章を書いている。 c: 日英の塩を含む言語表現や迷信・文化などについて、簡単な英語でまとまりのある文章を書こうとしている。	小テスト 定期考査 （リーディング）
	期末考査			
2学期	Lesson 5 The Psychology of Waiting in Line Lesson 6 The Human Library	聞くこと	a: ヒューマンライブラリーとその目的を理解している。 b: 物理的・社会的・文化的な違いを考慮しつつ、自分とは普通に生きていると関わる機会が中々ない人の人生の話を追体験することを目指して聞いている。 c: 物理的・社会的・文化的な違いを考慮しつつ、自分とは普通に生きていると関わる機会が中々ない人の人生の話を追体験することを目指して聞こうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 同格を導く接続し that と関係副詞の制限用法の形式と意味を読み取れている。 b: 並んで待つことに関する心理学について、自分とクラスメイトの経験を伴って文章を理解している。 c: 並んで待つことに関する心理学について、自分とクラスメイトの経験を伴って文章を理解しようとしている。	小テスト 定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 分詞構文の否定形と完了形の不定詞の形式と意味を理解している。 b: 自分の人生について、感動したことなど、トピックを決めて伝え合っている。 c: 自分の人生について、感動したことなど、トピックを決めて伝え合おうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 同格を導く接続し that と関係副詞の制限用法を活用して文を完成させられる。 b: 並んで待つことに関する自分の経験について、新出の単語と表現を用いて書いている。 c: 並んで待つことに関する自分の経験について、新出の単語と表現を用いて書こうとしている。	小テスト 定期考査 （リーディング）
	中間考査			
	Lesson 7 More Than Just Shelters	聞くこと	a: 部分否定と were to を使った仮定法の形式と意味を理解している。 b: 坂茂が被災者支援に至るまでの経緯を、その時々に本人が何を感じたかを想像しながら聞き取っている。 c: 坂茂が被災者支援に至るまでの経緯を、その時々に本人が何を感じたかを想像しながら聞き取ろうとしている。	アクティビティ パフォーマンス

※令和4年度以降入学生用

	Lesson 8 Infectious Diseases and Humans	読むこと	a: 付帯業況の with と分詞構文の受動態を理解して、文章の内容を読み取っている。 b: ウィルスとバクテリの違いとワクチンがいかにして生まれるのかを考えながら、文章を読んでいる。 c: ウィルスとバクテリの違いとワクチンがいかにして生まれるのかを考えながら、文章を読もうとしている。	小テスト 定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 部分否定を発話に活用している。 b: 坂茂のように、自分の経験のなかで自分にできることはないかと考えたことについて考え、相手に出来事と感じたことを伝えている。 c: 坂茂のように、自分の経験のなかで自分にできることはないかと考えたことについて考え、相手に出来事と感じたことを伝えようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 付帯業況の with と分詞構文の受動態を使って文を完成させている。 b: 付帯業況の with と分詞構文の受動態を使って状況を説明したり、理由を説明したりしている。 c: 付帯業況の with と分詞構文の受動態を使って状況を説明したり、理由を説明しようとしている。	小テスト 定期考査 （リーディング）
	期末考査			
3 学期	Lesson 9 Fashion for Pride Lesson 10 Larry Page and the Dream of Google	聞くこと	a: 複合関係代名詞と二重否定を含む文を聞いて理解している。 b: ラリー・ペイジの経歴を踏まえて、スピーチに込められたメッセージについて考えながら聞いている。 c: ラリー・ペイジの経歴を踏まえて、スピーチに込められたメッセージについて考えながら聞こうとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		読むこと	a: 倒置の文を読み取り、語順を理解している。 b: ファッションに対するコンゴの人々の価値観と、日本人の価値観を比較しながら文章を読んでいる。 c: ファッションに対するコンゴの人々の価値観と、日本人の価値観を比較しながら文章を読もうとしている。	小テスト 定期考査 （リーディング）
		話すこと （やりとり）	a: 二重否定を含む簡単な発話をしている。 b: ラリー・ペイジがなぜ成功かについて、自分の考えを相手と交換している。 c: ラリー・ペイジがなぜ成功かについて、自分の考えを相手と交換しようとしている。	アクティビティ パフォーマンス
		書くこと	a: 一般的な文と倒置の文の両方の形式で文を完成させている。 b: 自分にとってのファッションと、好きなファッションについてまとまりのある文章を書いている。 c: 自分にとってのファッションと、好きなファッションについてまとまりのある文章を書こうとしている。	小テスト 定期考査 （リーディング）
	学年末考査			

※ 表中の観点について a:知識・技能 b:思考・判断・表現 c:主体的に学習に取り組む態度